

目の前の業務効率化から、成果の出る施策立案まで！ 業務改革 ～プロセス設計- 研修内容-

対象者

- 現場やDX推進部門のリーダーとして業務改革の企画を行う立場の方
- 業務改革の施策立案や推進の役割を担う方

BEFORE

業務改革に取り組みたいが、何から始めればいいのか分からない...

業務改革に取り組んでも、対処療法的な小施策しか生み出せない...



AFTER

- 業務フロー作成、課題特定、成果試算の技術を習得し、効果の高い解決策を立案できるようになる！
- 業務改革に伴う反発を想定しながら業務プロセスの設計や手法・ツールの選定を行い、ソリューションを具体化できるようになる！
- 目先の稼働削減にとどまらず、会社・組織としての大きな経営価値をもたらす施策設計ができるようになる！

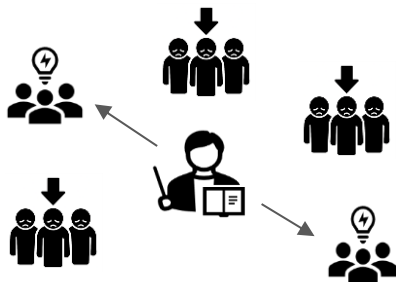
～実際にご受講された方々の生の声～

これまで経験と勘で業務プロセス設計をしてきましたが、体系的に学ぶことで基礎の見直しや振り返りの良い機会となりました。

RPAを利用して作業の自動化を行うことはありましたが、機能ありきで適用できる業務を考えることが多かったように思います。この講座を受講して、難易度が高くて、より効果の高い施策に挑戦してみようと思いました。

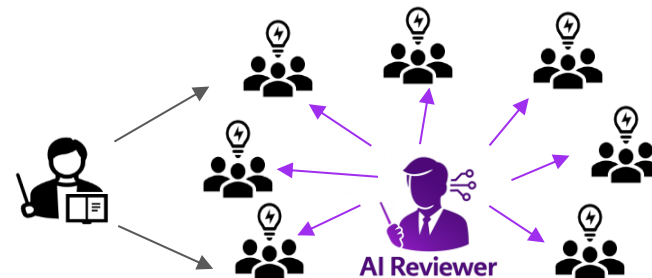
講師によるリアルな事例を通した実践的なフィードバックに加え、
AIが講師観点に基づき、全グループのアウトプットへ個別最適なフィードバックを提供

before



1～2グループを取り上げて講師がフィードバック
(フィードバックが受けられないチームあり)

after

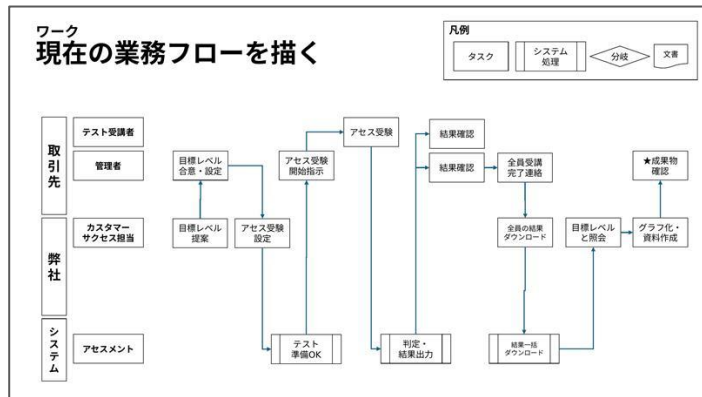


講師からのフィードバックに加え、
各ワーク内容に最適化されたAIフィードバックを
全グループが受けられる

【新機能】AIレビューで、アウトプットを実務に活かす学びへ

講義と連動した講師独自の評価観点を搭載 AIレビューが、全チームへ研修ワークのフィードバックを行い、実務実践を加速

例：day2・ワーク1_現在の業務フローを描く



AIレビューからのフィードバック例

観点	コメント	実務で活かすヒント
登場人物の洗い出し（価値提供の視点）	取引先の「管理者」「テスト受講者」、自社の「カスタマーサクセス担当」、システムの「アセスメント」が登場しており、ワーク①の価値提供先（顧客が早く結果確認し計画に入れる）ともつながっています。人物とシステムを分けて扱っている点も良いです。	さらに良くするには、顧客内で結果を受け取って活用する人（人材育成の責任者、現場の上長など）も明示できると、誰にどんな価値が届くかがよりクリアになります。結果の確認後に社内でも共有・承認する人は誰かも洗い出してみましょう。
業務フローの範囲（プロセスの広がり）	目標レベルの提案～合意、受験設定～開始指示、受験、判定・結果出力、結果確認までをつないでおり、起点と終点が概ね妥当です。ただ、結果確認の先の活用（打ち合わせやフィードバック）までが描かれておらず、目的とのつながりが少し弱く見えます。	ワーク①での「顧客と結果について打ち合わせ」までが価値でしたね。結果確認後に、誰がいつどの手段で打ち合わせし、顧客がどの判断に進むか（計画作成の着手など）も箱と矢印で追加しましょう。資料化や共有・承認の流れも入れると広がりが出ます。
業務の複雑性の表現（構造の正直さ）	人物とシステムの分離はできており、一人一箱の原則も概ね守られています。一方で、例外や手戻り（目標レベルの再合意、受験未完了、データ不備時の再通知など）が表現されておらず、現場の大変さが十分に見えません。	現実起きがちな分岐を足しましょう。例：目標合意NG→再提案、受験未実施者への再案内、結果出力エラー時の再処理、顧客からの再計算依頼など。誰が対応し、どのシステムが関与するかを個別の箱で描くと、後の「どこを減らす・自動化するか」が見つけやすくなります。

●ご利用にあたって

- ・講義内でのご利用を基本としています。
- ・各ワークにつき1回のご利用を推奨します。（講義中はグループ討議に十分な時間を割いていただくため）
- ・研修終了後1か月間ご利用いただけます。（終了後はフィードバック内容を振り返り、実務での活用や改善にお役立てください）

目の前の業務効率化から、成果の出る施策立案まで！ 業務改革 ～プロセス設計 - 研修概要-

開催人数※	最低：10名～最大：100名
講師	BOC講師
申込期限	研修実施初日1ヶ月前
実施期間	3週間（計3回）105分/回 ※Day1のみオリエンテーション実施のため+15分
事前課題	あり
費用（税別）	受講費総額は各単価段階の「単価×該当人数」の合算となります。 （単価）10～20名：100,000円/名 21名～35名：95,000円/名 36～100名：30,000円/名 ※例）40名受講の場合：(100,000円×20名)+(95,000円×15名)+(30,000円×5名)=3,575,000円
受講環境	<ul style="list-style-type: none">・PCと安定したネット回線 ※タブレットでのご受講や、VPNを接続した状態での受講は推奨しておりません。・ZOOMの利用（左記ツール利用が難しい場合別途、ご相談ください。）・Google Chrome / Google Slideへのアクセス <u>（必須）</u>・AIレビューへのアクセス・ファイルアップロード <u>（必須）</u>
お申し込み	営業担当までご連絡ください。

※開催人数における『最低』の人数を最低催行人数とします。

※2026年2月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。